

担当 計画調整課 総括・SDGs推進担当  
内線 2133

目的

あらゆる人に居場所があり、活躍でき、安心して暮らせる「日本一暮らしやすい埼玉」を実現するため、多様なステークホルダーとの協働を通じて埼玉版SDGsを推進する。

事業概要

1 埼玉版SDGsの推進 13,862千円

(1) 埼玉県SDGs官民連携プラットフォームの運営等 1,835千円

「ワンチームで埼玉版SDGsを推進する」という目的に賛同する企業・団体等が入会する埼玉県SDGs官民連携プラットフォームを運営する。シンポジウムの開催や情報共有、分科会を通じた事業検討により、企業やNPO、大学、金融機関、経済団体、行政等の参加を促し、官民連携の場を創出する。

(2) 埼玉県SDGsパートナー登録制度の推進 1,595千円

SDGsに自ら取り組み、その実施内容を公表する企業・団体等を県が登録するとともに、県ホームページでのPRや専用ロゴマークの提供などにより、その取組を支援する。

(3) 県民参加の促進 10,432千円

県民へSDGsを広く浸透させるため埼玉版SDGs推進アプリ「S<sup>3</sup>（エスキューブ）」を普及するとともに、学校・イベント等における啓発を実施する。

